

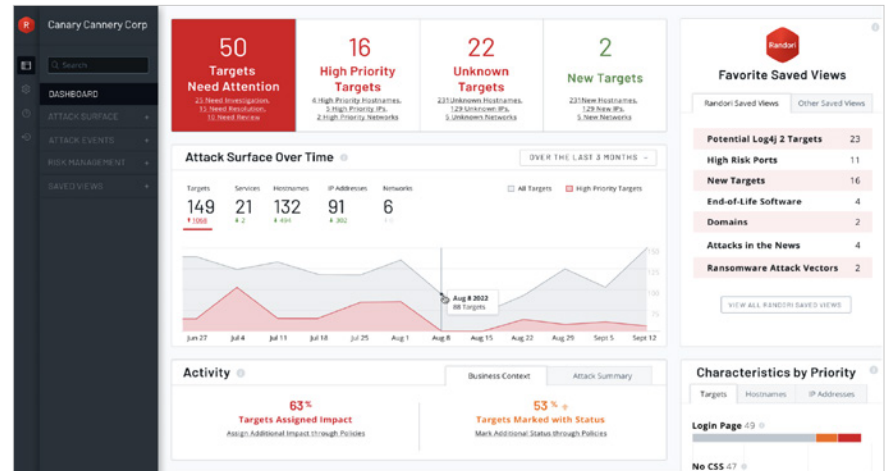
IBM Security Randori Recon: 攻撃対象領域管理

自社の攻撃対象領域を攻撃者の立場で見る

攻撃者が攻撃を仕掛ける場所を把握するには、まず攻撃者が攻撃対象領域をどう捉えているのかを知る必要があります。IBM® Security Randori Reconでは、攻撃者の視点から、資産を継続的に検出して、問題の優先順位付けを可能にします。

クラウドへの移行、シャドーIT、企業買収（M&A）により、貴社の境界は絶えず変化しています。こうした変化は、攻撃者の視点では格好のチャンスとなります。Randori Reconでこうした脅威を発見しましょう。インストールや構成は不要です。

Randori Reconは、実際の脅威アクターと同様に、社外の攻撃対象領域を絶えず監視し、本来見過ごされがちな盲点、構成ミス、およびプロセス障害を発見します。Randoriはブラックボックス・アプローチにより、他が見落としがちなIPv6やクラウド資産を検出します。



「Randoriのおかげで、経営陣と交わす会話の中身が変わりました。自社の攻撃対象領域に関する豊富で継続的な外部評価を得たことで、攻撃対象領域のリスクを全社レベルの指標とすることができました。」

Douglas Graham氏

チーフ・トラスト・オフィサー
Lionbridge社

主なユースケース

- 攻撃対象領域の発見
- シャドーIT
- 脆弱性の優先順位付け
- M&Aによるリスク
- ニュースにおける攻撃

主なメリット

- **未知のリスクを発見**
攻撃者がするように貴社の境界線を見張ることで、構成の誤りやプロセス障害を明らかにします。インストールは不要です。
- **検出結果の優先度付け**
ハッカーのロジックをベースにした特許出願中のIBMのモデルにより、攻撃者の最重要ターゲットをピンポイントで特定します。
- **攻撃対象領域を縮小**
シャドーIT、M&A、および予期せぬ変化に対して先手を打つことができます。リスクが新たに発生した場合、アラートでお知らせします。

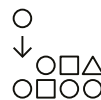
Randori Reconの仕組み



Eメール・アドレスを入力：設定がスムーズで、Eメール・アドレスだけで始められます



攻撃対象領域を発見：インターネットを検索して、インターネット向け資産を発見、関連付け、特定します



検出結果を優先度付け：攻撃者のやり方を真似て、最も攻撃しやすい対象を自動でスコアリングし、優先順位を付けます

Randori Reconならではの特徴

1. 確度の高い発見

攻撃者はインターネット全体をスキャンすることから始めません、それは、私たちも同じことです。攻撃者と同じ手法を使い、他が見落としがちなIPv6やクラウド資産を見つけ出します。

2. 継続的な洞察

Randoriは常時監視し、攻撃対象領域における新たな資産や変化を探しています。攻撃者の傾向やIBM Security Randori Attackのデータを基に更新される、特許出願中のIBMのターゲット誘引モデルにより、問題を迅速に特定します。

3. 事前対応的に修復

攻撃者による攻撃が行われる前に、何が危険に晒されているか、どのようにして発見できるか、リスクは何か、何をすべきかについて把握します。さっそくRandori Attackでリスクを検証してください。

IBMをお勧めする理由

IBM Security Randori Reconは、統合された1つのプラットフォームとして、攻撃対象領域の管理（ASM）を提供し、継続的に先を見越した本格的な攻撃型セキュリティを可能にします。[Randori Reconの詳細](#)と、貴社の組織が攻撃者よりも一歩先を行くためにどう役立つかをご覧ください。

© Copyright IBM Corporation 2022年

日本アイ・ビー・エム株式会社
〒103-8510
東京都中央区日本橋箱崎町19-21

米国で作成
2022年9月

IBMおよびIBMのロゴは、米国および/または他の国におけるInternational Business Machines Corporation社の商標または登録商標です。その他の製品名およびサービス名は、IBMまたは他社の商標である可能性があります。IBMの最新商標リストについては、ibm.com/trademarkをご覧ください。

本書は最初の発行日時点における最新情報を記載しており、IBMにより予告なしに変更される場合があります。IBMが事業を展開しているすべての国で、すべての製品が利用できるわけではありません。

IBM製品およびプログラムと他の製品またはプログラムとの動作を評価したり、検証する場合は、お客様の責任で行ってください。本書の情報は“現状のまま”で提供されるものとし、明示または黙示を問わず、商品性、特定目的への適合性、および非侵害の保証または条件を含むいかなる保証もしないものとし、IBM製品は、IBM所定の契約書の条項に基づき保証されます。

